

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名+A4:F16	AppleJunior小田急相模原教室		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 1日		~ 2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2024年 10月 1日		~ 2024年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 11月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	関係機関との連携	生活の主軸となる保育園や幼稚園、その他事業所や関係機関との情報共有などを積極的に行っています。	多機能型であることを活かして。進学先との連携や情報共有などを積極的に行っていきます。
2	地域との交流	地域商店街や近隣の事業所との共同の活動を企画して取り組んでいます。	地域に根差した事業所を目指し、今年度を実施したイベントを規模を大きくしながら地域交流の場としての役割の強化をしています。
3	障害特性の理解と共有	定期的に研修やケース検討を行い、スタッフそれぞれの専門性の視点から必要な環境設定や支援を検証しています。また、その内容を面談や送迎時などにご家族にも共有し、教室以外の場面で活かせるよう取り組んでいます。	ご家族との情報共有の機会を増やし、教室で得たものをより広く生かせるように支援していきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母会などの家族支援が少ない	少しずつ利用される方が増えていく中で、父母や研修会などご家庭に向けた支援を開催する体制が整っていなかった。また、地域でのご家族に向けた研修などの周知も不十分であった。	多機能型であることを活かして。進学先との連携や情報共有などを積極的に行っていきます。また、アンケートなどを実施してニーズを把握し、教室で実現可能な範囲で取り組んでいきます。
2	情報の周知の不足	開所から変化も多くあったことに対し、その情報の共有が間に合っていなかった。活動などに関しても、その内容に関して参加した方やご家族にしか伝わっていなかった。	ブログやコドモンを活用しながらより教室の取り組みやスタッフについて詳細に共有していきます。
3			